



高校合格体験記



東京
都・道・府・県

国・都・道・府
立
立川
橋
推薦入試
(前期入試)
一般入試
(後期入試)

立川
橋
高校合格
先輩 (男・女)

高校入試対策について

1. 志望校の決定は 小学・**中学** 3年 9 月ごろ

2. 受験勉強を始めた時期は中学 2 年 3 月ごろ

何回も高校見学や体験に行くうちに自分がこの高校の生徒になった姿をイメージできた。そしてこの高校しかいいと思った。

中1・中2の理科と社会の復習から始め会場模試で常に90点以上をキープした。夏休みが終わるころには中3の勉強範囲を全教科終わらせた。

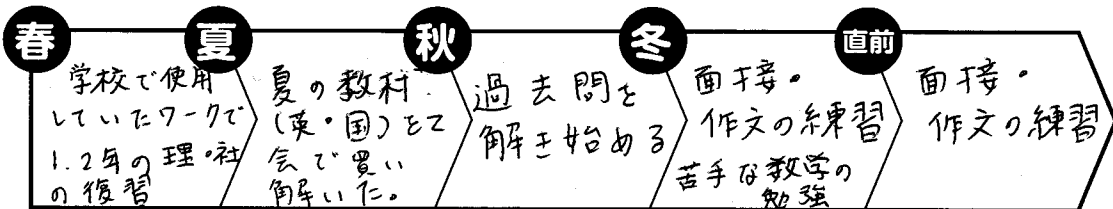
3. 入試直前期の学習・生活について

4. 入試当日について

とにかく睡眠時間を確保した。過去の添削問題も復習して。作文・小論文をたくさん書いた。新聞を全面読んだ。

面接のときに答えを用意していかれた。質問(将来の夢について)を多くきかれた。一瞬とまどったが「時間を下さい」と言い、落ち着いた状態で考えを練り、答えた。

5. 1年間の学習の流れ



普段の学習について

1. 学校の予習・復習などについて

2. 定期テスト対策について

国、数、英はずいぶん先まで予習し授業にのぞんだ。学校のワークを利用し、その日の復習をした。2会の教材は授業のカリキュラムと合わなかったのて別に進めた。

2週間前には提出物を終わらせ、1週間前は繰り返し、学校のワークを解いていた。国語は問題を予想するか難しかったので2会の定期テスト攻略ワークを利用した。

3. 両立について

部活(美術, 英語部) 習い事を(なし)

文化部なのでとくに苦勞せずに両立できた。あえて言うならば部活関係の活動は学校で家では勉強に専念していた。

4. Z会以外の利用について

Z会のみ・塾・家庭教師・ほかの通信教育・その他

通信教育だけでなく、長期休暇にZ会の塾の講習会に行った。講習会の前に通信教育の課題を終わらせた。

苦手・得意について

1. 苦手について

苦手科目(数学) 分野(空間図形)

克服法: 問題集を買って、多くの練習問題を解いた。友達に考え方や解き方をレクチャーしてもらった。

2. 得意について

得意科目(英語) 分野(会話)

得意の伸ばし方: 英語部でALTの先生と英会話を楽しんだ。

1日のスケジュールについて

1. 学校が通常通りある時期の平日のスケジュール

睡眠	朝食準備	朝食				学校						部活	夕食準備	夕食	自由	予習	復習	Z会	宿題	入浴	睡眠
5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		

2. 学校が通常通りある時期の休日のスケジュール

睡眠	朝食準備	朝食	自由	図書館	勉強	朝食準備	朝食	自由	宿題	予習	夕食準備	夕食	勉強	Z会	入浴	勉強	睡眠		
5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24

3. 受験直前期の平日のスケジュール

睡眠	朝食準備	朝食				学校					夕食準備	夕食	自由	面接練習	小論文	新聞を読む	入浴	睡眠	
5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24

受験を終えて

1. 受験を終えての気持ち

「努力が報われた」と思った。ここからの学習は予習と復習だけじゃ補えないところもあるだろうから1回の授業ですべてを理解する勢いで頑張りたい。

2. 後輩へのメッセージ

受験は運じゃなく実力で! 合格した自分をイメージしながらそれに向かって、ひたすら練習あるのみです。Fight!